

◆市議会議員選挙◆

23年4月17日…告示
23年4月24日…投開票
有権者数…212,513人
投票者数…112,385人
投票率……52.88%



三度目。議会に送って頂いて！

―笑顔あふれる街を―とは、町内会や校区での日常的になつたつなが

不死鳥福井を明るく熱く元気に！
―笑顔あふれる街を―
三回目の選挙を通して、同じスロ―ガン、テーマを掲げて取り組んで参りました、「不死鳥福井」言うまでもなく、震災、震災、洪水等の経験から立ち上がった本市の姿と市民の心を代表する意味だと思っています。
―笑顔あふれる街を―とは、町内会や校区での日常的になつたつながりがある街でなければならぬと思っています。市全体での人と人とのつながりこそ重要であると思っています。それぞれの課題や問題の改善や解決を計りながら「安心して暮らせるなあ」とみんなが思える様な取り組みを議員として進めて参りたいと考えております。皆様からこれまで頂きました温かいご指導に感謝申し上げます、今後とも変わらぬ叱咤激励を賜りますよう心からお願ひ申し上げます。

当選御礼

三度目の市議会議員選挙に当たり、地域一丸となったの応援を頂き、皆様一人一人の思いに感謝の気持ちでいっぱいです。
本当にありがとうございました。
(青心会一同)



こんにちは 青木 です



第21号

発行 青木みきお後援会
福井市市ノ瀬町21-18
☎0776(85)1466
発行責任者 青心会
会長 吉田 則夫
印刷 (有)いとう印刷

議会報告

3月議会

一般質問

一、市政運営と市債について

〔質〕 市長の任期中での市債残高はどの様に变化してきたのか？

〔答〕 市債残高は十九年度1141億円から本年度1323億円となっており、四年間で一般会計で182億円、全会計で126億円増加する見込みである。(東村市長)

〔質〕 原因をどう考えているか今後の見通しについて？

〔答〕 本来国から交付されるべき地方交付税の不足分について臨時財政対策債の発行を通して地方が肩代わりしております。この四年間で160億円の発行を見込んでおり、元利償還金の全額が普通

〔質〕 選択と集中が重要であると訴えられているが、市政の基本として何を選択し何を集中するのか？

〔答〕 美しい自然や伝統ある文化などの資源を有効活用し市民の皆様が笑顔で暮らせる福井をつくることを基本として希望と安心のまちづくりを目指している。第五次福井市総合計画及び希望と安心のふくい新ビジョンをもとに長期的観点から必要な施策を実施しているが事業の必要性、緊急性、成果予測等を考え、市民に求められる施策を選択し、限られた財源を効率性の高い事業に集中させる必要があると考えて取り組んでいる。平成二十三年



組みで地域経済の活性化を図って参りたい。(市長)

〔質〕 総務省改訂モデルによる福井市財務書類4表が昨年に続き発表されたが、この中の回収不能見込み計上額六億三百万円の中身は？どのような対応がされているのか？

〔答〕 中身については市税で約二億三千八百万円、国民健康保険料及び介護保険料で約三億八百万円、ガス及び水道料並びに下水道使用料で約四千八百万円となっている。対策として口座振替の利用促進やコンビニエンスストアでの納付などに取り組んで滞納防止を計っている。滞納となった場合督促や催告、戸別訪問などで納

議員研修会開催

全国市議会議員会連合会の廣瀬氏を招いて、議会に期待される機能とその現状について研修会を行った。全国的な傾向の中で①議会の広報活動は、長に對し、住民の要望を聞く広報活動が必須である。②議会報告会を個人で行なうのではなく、全体で分担して行なう議会が増えている。③所管事務調査はチェックだけでなく、

その後における委員会審査や議案の立案に活用することが出来る。④年中議会が開かれていた通年制への取り組み⑤自由討論の必要性を通して議員の資質を選挙人に周知させている。⑥追加議決事項を通して議会の機能を強化する。
等期待される議会のあり方や先進事例を学んだ。いづれにしても議会全体に對しての市民の信頼や期待に議員一人一人がいかに応えるかが重要である事は言うまでもない事である。

改選後の臨時議会開催される。

五月二十三日、臨時議会が開催され、青木議員の所属する会派は新しく志政会となり新人議員三名を含む十名となりました。青木議員は会派の中で政調会長に就任し、議会の委員会構成は経済企業常任委員会の委員長に選ばれました。又、本年度二度目の農業委員に選出されました。川西総合開発促進協議会長としての役割、使命もあり、青木議員の奮闘に期待したいと思います。(広報委員)

五月二十三日、臨時議会が開催され、青木議員の所属する会派は新しく志政会となり新人議員三名を含む十名となりました。青木議員は会派の中で政調会長に就任し、議会の委員会構成は経済企業常任委員会の委員長に選ばれました。又、本年度二度目の農業委員に選出されました。川西総合開発促進協議会長としての役割、使命もあり、青木議員の奮闘に期待したいと思います。(広報委員)

秦地区

自治会長に聞く!!

増田 柳原自治会長
 ■福井県も原発を多く抱えている。福井市も直線距離にすると原発からそう遠くない。県都福井市の原発に対する姿勢を、市民にアピールして欲しい。

山内 浜島自治会長
 ■人柄がやさしく、これまでの議員さんとは違った雰囲気がある。親しみやすく接しやすい。地域のために頑張っている。

谷口 市ノ瀬自治会長
 ■これからも、青木議員を育ててほしいと思います。

松浜 石橋自治会長
 ■秦小中学校から国道416号線に出る交差点の見通しが、非常に悪いので事故が起こるのではないかと、非常に心配している。何らかしめて欲しい。

三月十一日、未曾有の大災害が日本を襲いました。日本人としてこの災害をどうとらえ、日本復興のために何が出来るのか。悩みましたが、とりあえず行こうと決心。議会途中でしたが、岩手県に向かいました。三月十五日に岩手県に入り、十七日に陸前高田市に入り、三月十九日に災害ボランティアセンターを立ち上げ、二十一日には、広田町を拠点にした、活動を開始しました。そして三ヶ月間、様々

な活動を取り組んできました。ボランティアセンターの立ち上げから、在宅高齢者の介助活動、障害者施設支援活動、保育所支援活動、瓦礫で封鎖された道路、農道の復旧、家屋の解体から荷物の運び出し、田畑の瓦礫撤去、塩害対策のためのトウモロコシ、ヒマワリプロジェクト、高田松原の流木を活用するプロジェクト、避難所、仮設住宅支援等々、議員をやっていたこともあり、行政との連携や、地域住民との協働活動など、他のボランティアでは出来ない動きも取ることが出来たと思っています。

陸前高田市では、「ふくい」という名前が定着しています。いち早く活動を開始したのと、地域との信頼関係を重視した取り組みが出来たからです。この災害を通し実感したことです。1 コミュニティについて 地域の団結がなければ復興は出来ません。しかし、地域は一度壊れると復活は難しいものです。陸前高田市では、地域の団結も感じましたが、コミュニティ崩壊していく姿も多々見てしまいました。このことは、真剣に考えていく必要があります。2 地域完結のシステム 広域水道、下水、ガス、電気などのインフラは便利な生活を支えています。が、破綻された時は生活を直撃します。井戸があり、プロパンを利用し、落とし便所は災害時には強かったです。広域インフラを否定し、自己完結

ズームアップ A.O.K.I

3.11 東日本大震災

毎日、元気に活動しています!

元同僚市議会議員 後藤勇一氏の復興支援

この災害を通し実感したことです。1 コミュニティについて 地域の団結がなければ復興は出来ません。しかし、地域は一度壊れると復活は難しいものです。陸前高田市では、地域の団結も感じましたが、コミュニティ崩壊していく姿も多々見てしまいました。このことは、真剣に考えていく必要があります。2 地域完結のシステム 広域水道、下水、ガス、電気などのインフラは便利な生活を支えています。が、破綻された時は生活を直撃します。井戸があり、プロパンを利用し、落とし便所は災害時には強かったです。広域インフラを否定し、自己完結

な仕組みを取ることは不可能でしょう。その中間的な対策は地域で取る必要があります。3 改めて自立ということ 支援するということは、相手の自立を阻害してしまふことにつながります。何もなくなつたのですから支援は必要ですが、支援方法と支援期間を充分に考えて行う必要があります。ODAと同じ現象が起きます。

3・11 東日本大震災の時、皆さんはどこで何をしていましたか？私は、東京港区のオフィスで大地震に遭遇しました。東京の震度は五強。オフィスの机の引出がすべて飛び出し、机上ものが左右に大きく揺さぶられました。地震直後から高層ビルのエレベーター、すべての電車がストップ。バスやタクシー待ちの行列に加え、駅ホームは多くの人たちが帰宅難民であふれました。ビジネスホテルやカプセルホテルは瞬く間に満

室。深夜喫茶も人であふれて、ホームセンターの店頭でずらり並んだ自転車は品切れ。さらにはコンビニの弁当やパンなどの食料や電池、携帯の充電器といった商品が跡形もなくなくなっていました。同夜の首都圏では主要幹線道路が大渋滞を引き起こし、片側4車線の国道でさえ、夜通し車列が解消しなかったようです。一方、歩道も朝のラッシュ状態を思わせる帰宅者の人波が延々と続き、唯一の連絡手段の携帯電話は繋がらなくなりました。

何でも揃って生活に不自由なはずの大会が被災した大震災での出来事です。もちろん生まれて初めての体験でした。これを機会に、災害時にはどのように行動するのか、どのようなことが出来るのかを考えてみてはいかがでしょうか。(広報委員)

「朝倉山草刈り」&「海のクリーン作戦」

毎年恒例になっている秦地区の「朝倉山草刈り」と「海のクリーン作戦」が五月二十九日に行われました。今までは海のクリーン作戦に参加していましたが、「頂上の眺望の素晴らしい言葉では言い表せない」と聞き、今年は朝倉山の草刈りに挑戦する事にしました。今年はいよいよ雨の中、登るだけで息が切れるような山道を、約二十分かけて頂上にたどり着きました。予想はしていましたが、頂上付近は雨の影響で霧がひどく、全く下界を確認することができませんでした。分かった

頂上には、手作り展望台やイスがあり、公園のようになっています。着くも間もなく、持つて上がった草刈り機等で公園の手入れをしました。約三十分の作業で頂上の公園はきれいになりました。青木議員は海のクリーン作戦に参加した後、下山した私たちに合流して旧農協跡地のゲートボール場から秦小中学校前の上り坂までの雑草の草刈りを額に汗をかきながら懸命に手伝ってくれました。雨の中たくさんの方の参加で、海も山もきれいになりました。毎年の恒例行事として行われてい

るのも、秦地区の自然を大切に作る皆様方のたたかいのたまものだと思います。しかし、残念なのは、せっかく登った朝倉山から日本海が見られなかったことです。来年も挑戦して、今度は皆様に朝倉山からの素晴らしいパノラマ写真をお届けします。



編集後記

◆サファリパーク化している秦地区。イノシシ・シカ・ウサギ・ハクビシン・カラス。取り分け、イノシシの被害は大変なもの。◆自然あふれ過ぎ?! 福井市は、どんな対策をとっているんだろう。◆農家の悲鳴が聞こえてくる。

広報担当 月葉 総彦

南東 雅範
福田 一博

